

1. 活動の概要

6月8日(金)、邑南町立瑞穂小学校で『心に残る文化財子ども塾』を開催しました。はじめに邑南町教育委員会の方から町内の遺跡について話を聞きました。弥生時代のお墓である順庵原1号墳丘墓など、小学校のすぐそばにも遺跡があることを学びました。また、町内の遺跡から出土した本物の土器やすずり、石包丁などの石器、勾玉などを見学し、触ったり持ち上げたりしてその大きさや重さを体感しました。

休憩の後、大仏パネルの製作と和同開珎づくりを行いました。大仏パネルでは、みんなが協力してきれいに並べ、完成させることができました。大仏の手や肩に座った写真をとるなどして、大仏の大きさを感じることができたのではないのでしょうか。和同開珎は、当時と同じく、鋳型に金属を流し込む方法で作りました。きれいなお金の形にならなかったり、金属が少しはみ出たりした組もありましたが、奈良時代に銭を作った職人たちの高い技術を体験することができたと思います。授業の最後に、感想を発表して終了しました。

2. 活動の様子

1) 邑南町の遺跡について学ぶ



「小学校の近くにも遺跡があります。」



「土器や玉などが出土しています。」

2) 古代体験活動～大仏パネル製作～



大仏について話を聞きました。



みんなで協力して並べます。



大仏パネルの完成です。

～和同開珎づくり～



古代のお金(硬貨)について話を聞きました。



溶けた金属を鑄型に流し込みます。



鑄型を開けると…うまくできた？



はみ出た部分を削って完成です。

3. 子ども塾を終えて

1) 児童の皆さんから(アンケートの回答より)…

心に残ったこと

- 和同開珎づくり・大仏パネルづくり(大仏がすごく大きかったこと)
- 本物の土器や石器に触ったこと
- 邑南町の歴史を知ることができたこと
- 邑南町にも歴史のある場所やモノがあり、それは地域の宝だと教わったこと

もっと知りたいこと・体験してみたいこと

- 和同開珎や、その他のお金についてもっと知りたい・つくってみたい
- 土器をつくってみたい
- 東大寺にある本物の大仏を見たい・他の大仏の大きさが知りたい・立体的な大仏をつくってみたい
- 島根の歴史をもっと知りたい
- 昔の建物(竪穴建物、寝殿造)での生活をしてみたい

2) 担任の先生から…

- 地域の歴史についてふれること、知ることができてよかった。
- 実際の大仏の大きさを知ったり、和同開珎を作ったりして歴史を身近に感じられたことがよかった。

3) 埋文センターから

弥生時代のお墓である順庵原 1 号墓など、児童の皆さんが邑南町の遺跡をよく知っていて驚きました。邑南町で出土した土器、石器や玉などを見たり触ったりして、当時の人々の暮らしに思いを馳せることができたのではないのでしょうか。

大仏パネルの製作では、皆さんが協力し合っできれいにすることができました。和同開珎づくりでは、金属が鑄型にうまく回らなかったり、はみ出したりする組もありましたが、古代の人々の高い技術を実感することができたと思います。時間の都合で、体験活動の時間がやや慌ただしくなりましたが、今回の授業が歴史に興味をもつきっかけになれば幸いです。また、アンケートの回答に、自分たちの住む地域にも歴史があって大切さを教わったというものがあり、とても嬉しく感じました。